

## 行政報告の主な内容（5課14項目）

(1)総務課	十勝岳噴火総合防災訓練について
	自衛隊・基地対策関係について
(2)企画商工観光課	冬の観光イベントの開催状況について
(3)町民生活課	町税等の収納対策について
	クリーンセンターの排出ガス測定の結果について
	交通安全対策について
(4)保健福祉課	冬期の健康づくりについて
	新型コロナワクチンの接種状況について
(5)教育振興課	二十歳の集いについて
	上富良野町青少年海外派遣人材育成事業について
	青少年国内交流事業（三重県津市訪問）について
	児童生徒の部活動等について
(6)総務課	新型コロナウイルス感染症にともなう対応について
	建設工事の発注状況について



# 行政報告

(令和5年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

## (総務課【防災担当関係】行政報告)

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月21日から22日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、北海道、陸上自衛隊、北海道警察、旭川開発建設部、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関に参加ご協力をいただき、本年度については、美瑛町に北海道現地合同本部が設置され、「Web会議」にて本部会議を実施したところであります。

今回の避難訓練では、町内全域で4箇所の避難所を開設し、4住民会自主防災組織による避難訓練を行い、72世帯94人の参加をいただいたところであります。

関係機関による訓練では、災害時避難行動要支援者輸送訓練及び要配慮者利用施設避難訓練、未避難者救出訓練を実施いただいたところであり、各防災関係機関のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

## (総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊関係についてであります。2月2日から3日に富良野地方自衛隊協力会により、「陸上自衛隊と富良野地域の共存・共栄のための駐屯地・部隊体制の堅持及び部隊運用・教育訓練に係る

施策の推進に関する要望」を、防衛省及び関係国会議員に行ってきたところでもあります。

また、2月13日から14日に上富良野町基地対策協議会により、「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を、2月27日から28日に富良野地方自衛隊協力会上富良野支部により、「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を防衛省及び関係国会議員に行ってきたところでもあります。更に、各部隊行事、協力団体行事につきましても参加したところでもあります。

### (企画商工観光課行政報告〔商工観光班関係〕)

次に、冬の観光イベントについてであります。12月22日からの25日までの3日間におきましては、「かみふらの BRIGHTEST CHRISTMAS 2022」を開催し、多くの町民の方に夜空へ映し出されるライトアップを堪能していただいたところでもあります。

昨年の大晦日から元旦にかけては、「第36回北の大文字」が行われ、3年ぶりに入場者を入れての開催となりました。

2月5日に日の出公園駐車場で開催した「第59回かみふらの雪まつり」につきましても、3年ぶりの開催となり、3千5百人を超える皆様にご来場いただきました。自衛隊の皆様にご協力いただいた大型滑り台等を多くの方にお楽しみいただきました。また、同時並行でご家庭や事業所で雪像を作り楽しんでいただく「おうちで雪像コンテスト」を実施し、町民の皆様並びに企業及び団体から合わせて15作品の応募があったところでもあります。

雪像制作やイベントの運営はもとより、ご支援、ご協賛いただいた各機関・団体・事業者の皆様にご感謝を申し上げます。

### (町民生活課行政報告 [税務班関係])

次に、町税等の収納対策についてであります。今年度の取組状況については、1月末現在において、国税徴収法に基づく預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、給料差押、普通預金など、合計53件の差し押さえを執行し、272万3千460円を換価収納したところであります。

この間、納税相談を実施し、12月期までに現年度分の未納249件に対し納税催告を行うなど、納税の推進を図ってまいりました。

### (町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターにおける排出ガスの測定結果についてであります。ダイオキシン類は、昨年4月の測定において、A系が0.039ナノグラム、B系が0.089ナノグラム、10月の測定では、A系が0.25ナノグラム、B系が0.045ナノグラムであり、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところであります。

また、同時に測定している大気汚染防止法に基づく各測定項目についてもすべて基準値内となっており、安全性が確認されているところであります。

施設については、平成11年度から稼働し24年を経過していることから、設備の経年劣化も視野に入れ、今後も安全で安定的な管理運営に努めてまいります。

次に、交通安全対策についてであります。これまで町民一丸となり交通安全の取り組みを進めてまいりました結果、令和4年4月11日をもちまして本町の交通死亡事故ゼロ4千500日を達成したところですが、残念ながら1月10日に死亡事故が発生し、その日数

も4千774日で途切れることとなったところであります。

不幸にも交通事故により亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、改めて今後におきましても町民総ぐるみで交通安全対策に取り組んでまいります。

### (保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてであります。健康づくり推進のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合センターと保健福祉総合センターにおいて、健康づくり共通利用券を発行したところであります。

利用券には206人の申込をいただき、1月6日から2月5日までの1カ月間において、延べ823の方が利用されたところあります。

次に、新型コロナワクチンの接種状況についてであります。12歳以上で初回接種(1、2回目)を完了した方に対しまして、10月からオミクロン株対応2価ワクチン接種を実施し、2月10日現在で、6千98人 71.9%の方が接種を終えたところあります。

ワクチン接種を希望され、体調不良等で2月10までの日程で接種ができなかった方に対しましては、3月に接種ができるよう準備を進めているところあります。

特例臨時接種で行われている新型コロナウイルスワクチン接種の期間は、令和5年3月末までとなっております。4月以降につきましては、国の方針に基づき、医療機関にご協力をいただきながら接種できる体制を整えてまいります。

## (教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、二十歳の集いについてであります。今年から人生の節目である二十歳をお祝いする意味を込めて「成人式」から「二十歳の集い」に名称を変更し、1月8日、保健福祉総合センターかみんにおいて、91名の出席のもと開催いたしました。

式では、参加者代表から誓いのことばが述べられた他、東中清流獅子舞保存会による伝統芸能及び榎本元氏他による大蔵流狂言が披露され、出席者の皆様と共に二十歳の門出を祝福したところであります。

次に、上富良野町青少年海外派遣人材育成事業についてであります。コロナ禍のため3年ぶりの開催となり、12月26日から1月4日までの10日間、中高生6名が、オーストラリア・ブリスベンを訪問いたしました。現地では、ホームステイを行いながら、英語研修と様々な体験学習を行うなど、海外の生活文化に触れ、交流と見聞を深めてきたところであります。

次に、第9回青少年国内交流事業についてであります。同じくコロナ禍のため4年ぶりの開催となり、1月10日から13日までの4日間、34名の児童生徒と引率者5名の39名が、友好都市の三重県津市を訪問いたしました。交流事業として、津市の前葉市長等との懇談、安東小学校の児童との交流の他、高田本山専修寺や松浦武四郎記念館などを見学し、津市と本町との繋がりを学ぶことが出来た有意義な研修となったところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍状況についてであります。第31回国際高校生選抜書展に富良野高校3年生の安川 侑良 さ

んが出展され、準大賞を受賞されました。また、12月25日開催の第73回全国高等学校駅伝競技大会に札幌山の手高校2年生の大杉亮太郎さんが出場された他、全道大会等に多くの児童生徒が出場されたところでもあります。

今後におきましても、本町の子どもたちが各方面で活躍していただくことを期待するものであります。

### (総務課行政報告 [新型コロナウイルス感染症関係])

次に、新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免についてであります。1月31日現在、16件、225万円の減免を実施したところでもあります。

次に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本人及び同居家族の健康観察期間に登園自粛されました児童の保育料につきまして、日割り計算による減免措置を実施したところでもあります。

12月から1月分の減免額は、4園9名に対しまして5万560円を決定し各園、保護者様に通知させていただきました。なお保育料の精算等の事務手続きにつきましては、各園にお願い申し上げたところでもあります。

次に、緊急経済対策についてであります。高齢者等の冬の生活支援事業においては、189件、189万円、高齢者世帯等生活支援事業においては、974件、1千168万8千円、原油価格・物価高騰総合緊急対策事業においては、253件、1千265万円、総額で2千622万8千円を交付したところでもあります。

また、児童・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業においては、認定こども園4園、高齢者福祉施設10事業所、障がい者福祉サービ

ス施設 9 事業所の合計 23 事業所に対し、入・通所事業所 19 件、760 万円、訪問事業所 4 件、120 万円、総額 880 万円を交付したところであります。

**(総務課行政報告 [財政管理班関係])**

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12 月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、2 月 17 日現在、件数で 6 件、事業費総額で 11 億 2 千 559 万 7 千円、本年度累計では 39 件、事業費総額 15 億 415 万 1 千円となっております。

詳細につきましては、お手元に「令和 4 年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。